

WHO Report

2022年3月号

NO. 247

東京西ワイスメンズクラブ・東京YMCA杉並センター

そろ～りと WHO の再出発です 杉並・善福寺緑地のお花見から。

お待たせしました。

2020年11月から中止していたWHOウォーキングを3月から再開します。コロナも終わったわけではありませんし、参加されていた方の変化もあるでしょう。様子を見ながらやり方を模索していきます。

初回は、久しぶりの顔合わせと満開の桜を見物を目的に、多少は勝手知った都立善福寺川公園を中心に短時間歩きましょう。

今回は急な話になってしまいました。無理な参加はお避けください。

240回WHOウォーキングのご案内

期 日：2022年3月26日(第4土曜日)

コース：JR阿佐ヶ谷駅(メトロ丸ノ内線南阿佐ヶ谷駅から10分)ー善福寺川・尾崎橋ー善福寺川緑地ー和田堀公園ー大宮八幡宮付近(で解散。それぞれ交通機関を選択。渋谷、新宿、中野、高円寺、吉祥寺に出られます)。

集合・出発：JR阿佐ヶ谷駅南口 10:00(厳守)

解 散：14:00頃

携行品など：名札、マスク、弁当、飲料、雨具

参加費：300円。初参加の方は、名札代200円。

みどころ：

善福寺川：水源を杉並区善福寺池に発し、メトロ丸の内線中野富士見町駅付近で神田川に合流する一級河川。全長8.4km、大きく蛇行して、かつては田畑を潤し、今は整備された緑道とともに憩いの場となっている。沿岸に善福寺川緑地、和田堀公園をはじめとする各種の公園、スポーツ施設がある。

善福寺川緑地：和田堀公園がかつての溜池を中心に行っているのに対して、植物公園の趣がある、メタセコイヤ林などの樹木が多く、都内の桜の名所として知られる。

和田堀公園：戦前には遊園地で、ボート池、豆電

車、豆汽車、ローラースケート場、プール、釣り堀ウオーターシュート、菖蒲園があった。戦時にこれらは撤去され、ボート池となり、料亭が建ったが、今は池が小さくなり自然公園の趣き。野鳥が増え、カワセミが訪れ、近くでオオタカがヒナをかえった。

大宮八幡宮：源頼家がその子義家を伴い奥州平定に赴く際、この地から東に2kmにある多田神社からこの地に白雲のたなびくのを見て、平定後の1063(康平)年、創建したと伝わる。阿佐ヶ谷にあった現中野の宝泉寺現在の神域は15,000坪。これは都区内で明治神宮、靖国神社に次ぐ。

コロナ対策の継続

当分は、不自由ですが、下記の事項を守ってください。

- 参加にあたっては、政府などが呼びかけている、感染防止のための注意事項をお守りのうえ、ご参加ください。
- 検温は、当日自宅で行ってください。忘れた場合は受付時に計ってください。
- マスクは、原則として着用してください。
- 大声での会話はお控えください。
- 歩行の際も、お互いに前後左右の感覚を広げてください。食事の際も分散してお座りください。
- 食べ物、飲み物をご自分で用意したものを摂って撮ってください。余ったものは持ち帰ってください。
- 手指の殺菌、洗浄は頻繁に行ってください。
- 利用する交通機関は、混まない時間に。
- お友達に参加を誘うときにもこれらの注意を伝えてください。

ご協力をお願い

ウクライナのことは、ご承知の通りです。国と国との意見の相違を武力で解決することではなく、対話と協力で一刻でも早く終結すること強く望みます。天災でもなく、人の努力でなんとかできることが解決できず、人が死に、傷つき、住む場所を失い、飲む水さえ手に入らないということは悲しいことです。

現実には、今が問題、猶予がありません。世界のYMCA、ワイズメンズクラブは、ウクライナ

にあるYMCAを支援して、住居、食品、衣類、医薬品、衛生用品を提供しています。

私たちの微力ですが力を合わせたいと思っています。誰が言い出したか、「ウクライナに平和を、ロシアに平和を、世界に平和を」です。

一国だけの平和はあり得ません。

3月26日に募金袋を持ってお願いします。もちろん、どこかの呼びかけに応じていただいても、それがよいのです。

感謝

中断中に、1人の方から84円切手を50枚のご寄付をいただきました。感謝して報告いたします。

今後の予定

4月からは、念願の「野川くんだり」です。これまで野川の流域はほとんど歩いていますが、通して歩くのは初めてです。流域の5市1区が協力して作成したマップをお配りします。

6回コースとする予定ですと最終回は11月、二子玉川です。

3月の下見を終えて・・・

かつてWHOウォーキングに参加していて今は蓼科にいる若い友人が、地元の書店にあったからと「シニア川柳20選」を送ってくれました。今は、雪に埋もれているようです。

こちらは、ぽかぽか陽気。26日に久しぶりに会う人とは「元気だった!？」とハイタッチをしたい気分です。

＜ハイタッチ腕が上がらず老タッチ＞

花見で混雑して迷子を出さないように気を遣います。

＜人生の迷いはないが道迷う＞

リーダーは一目でそれと目立つ服装がよいかもしれません。

＜徘徊もタスキを掛ければパトロール＞

20選のうち訳がわからないのが5句ありました。それよりわからないのは、彼が私に送ってくれた理由です。

＜お互いにボケとトボケが気がつかず＞

いずれも詠み人知らず、です。(吉田)

★★「もしも「もうWHOは卒業」と思っておられても、レポートの送付は断りにくいという方がおられたら、遠路なくお申し出ください。必要なときはご連絡ください。